

## 【日本語】標準的なカリキュラム案で扱う生活上の行為の事例

### I 健康・安全に暮らす

#### 01 健康を保つ

- (01) 医療機関で治療を受ける
  - 01 隣人に容態を伝えて助言を求める
  - 02 初診受付で手続をする
  - 03 医者の診察を受ける
  - 04 病気への対処法・生活上の注意などを質問し答えを理解する
- (02) 薬を利用する
  - 01 医療機関で処方せんをもらい、内容を確認する
  - 02 症状を説明し、薬を求める
  - 03 薬剤師等の「効能、用法、注意」の説明を理解する
- (03) 健康に気を付ける
  - 01 流行性の病気についての情報を理解し適切に対処する
  - 02 食品や飲料水の安全情報を理解する

#### 02 安全を守る

- (04) 事故に備え、対応する
  - 01 各種の標識・注意書き等を理解する（高電圧危険、感電注意、立入禁止等）
  - 02 有効な施錠の仕方について理解する
  - 03 警察（110番）に電話する
  - 04 近くの人に知らせる（事件等）
  - 05 救急車を要請する
  - 06 近くの人に知らせる（事故等）
- (05) 災害に備え、対応する
  - 01 自治体広報、掲示、看板等を理解し、現地を確認する
  - 02 避難場所・方法を理解する・人に聞く
  - 03 ☆地震について理解する
  - 04 身を守る（地震発生時）
  - 05 ☆台風について理解する
  - 06 天気予報・台風情報に留意し理解する
  - 07 消防・救急（119番）や警察（110番）に電話する（火災等）

### II 住居を確保・維持する

#### 03 住居を確保する

- (06) 住居を確保する
  - 01 不動産業者に相談する
  - 02 居住する地域を選択する
  - 03 賃貸契約をする
  - 04 引っ越し業者に依頼する
  - 05 必要な手続を行う

#### 04 住環境を整える

- (07) 住居を管理する
  - 01 ☆開始手続について理解する
  - 02 申込みをする（電気、ガス、水道等）

### III 消費活動を行う

#### 05 物品購入・サービスを利用する

- (08) 物品購入・サービスを利用する
  - 01 必要な品物を扱う店等を探す
  - 02 ☆目的によって店舗の種類を使い分けることを知る
  - 03 販売しているところを探す
  - 04 デパート、スーパーマーケット、コンビニ、電器店、書店等で買い物をする
  - 05 店内の表示を見たり店員に尋ねて欲しいものの場所を探す
  - 06 売り場を尋ねる
  - 07 店員に商品について尋ねる
  - 08 値段を知る
  - 09 商品の機能や値段を尋ねる
  - 10 商品の表示を読む
  - 11 値段・税率を計算する
  - 12 試着を申し出る
  - 13 色違いのものを頼む
  - 14 サイズの変更を申し出る
  - 15 ポイントカードや割引券を利用する
  - 16 クレジットカードを利用する
  - 17 必要なものを選んで購入する
  - 18 支払いをする（対面販売）
  - 19 返品・交換をする
  - 20 注文する
  - 21 店ごとに受けられるサービスと代価を理解する（飲食店等の利用）
  - 22 希望の食べ物を扱う店を探す
  - 23 電話で予約する
  - 24 店員と話す
  - 25 店で人数や禁煙・喫煙などの希望を伝える
  - 26 メニューを読む
  - 27 メニューを選んで注文する
  - 28 食券を買う
  - 29 追加の注文をする
  - 30 支払いをする（飲食店）
  - 31 ☆店ごとに受けられるサービスと代価を理解する（各種サービスの利用）
  - 32 店舗を探す
  - 33 利用方法を知る
  - 34 コンビニエンスストアのサービス（ATM、ファックス、公共料金の支払い等）を利用する
  - 35 クリーニング店、レンタルビデオ店、美容院、理容店を利用する
  - 36 商品に添えられた情報を的確に理解する
  - 37 新聞広告・折り込み広告を理解する
  - 38 レシートを確認する
  - 39 レシートを理解する

- 40 代金を支払う
- 41 カードの利用の可・不可を確認する

#### 06 お金を管理する

- (09) 金融機関を利用する
  - 01 申込みをする（口座開設）
  - 02 預金の引出しをする

### IV 目的地に移動する

#### 07 公共交通機関を利用する

- (10) 電車、バス、飛行機、船等を利用する
  - 01 発車する時刻や掛かる時間を尋ねる
  - 02 目的地への行き方を尋ねる
  - 03 券売機を利用する
- (11) タクシーを利用する
  - 01 タクシー乗り場を探す
  - 02 道路でタクシーを止める
  - 03 行き先を告げる
  - 04 運賃を聞き取り、支払う

#### 08 自力で移動する

- (12) 徒歩で移動する
  - 01 住所表示、交差点名、街の案内地図などを読む
  - 02 地図上で目的地を確認する
  - 03 地図を書いてもらう
  - 04 目的地の方向や距離を確認する
  - 05 目的地までの道を尋ねる

### VII 人とかかわる

#### 14 他者との関係を円滑にする

- (31) 人と付き合う
  - 01 ☆あいさつの種類と目的を理解する
  - 02 ☆TPOに合った適切なあいさつ形式を理解する
  - 03 時宜に合ったあいさつを学んで実行する
  - 04 ☆あいさつの文化的相違を理解する
  - 05 相手に合わせたあいさつをする
  - 06 日常のあいさつをする
  - 07 人間関係のきっかけを作るあいさつをする
  - 08 ☆自己紹介の仕方を理解する
  - 09 ☆相手や状況に応じた自己紹介の仕方を理解する
  - 10 仕事上の公的な自己紹介をする
  - 11 私的な場面で自己紹介をする
  - 12 分からないとき、疑問に思ったとき信頼できる相手に質問する（日本の一般的なマナー等について）

### VIII 社会の一員となる

#### 15 地域・社会のルール・マナーを守る

- (33) 住民としての手続をする
  - 01 ☆各種手続の種類や内容について理解する
  - 02 役所の受付で外国人登録窓口の場所を尋ねる
  - 03 支払方法を確認する（各種税金）
  - 04 必要性を確認する（確定申告、還付申告）

#### (34) 住民としてのマナーを守る

- 01 居住地域のゴミ出しについて地域の公的機関で発行している生活情報パンフレット等で確認し理解する
- 02 居住地域のゴミ出しの方法について隣人に質問する
- 03 マナーについて人に相談する

#### 16 地域社会に参加する

##### (35) 地域社会に参加する

- 01 居住地の自治会について隣人に尋ねる
- 02 自治会の会員になる
- 03 行事に参加する

### IX 自身を豊かにする

#### 20 余暇を楽しむ

##### (44) 余暇を楽しむ

- 01 ☆余暇を過ごす場所や利用方法を知る
- 02 適当な人からアドバイスをもらう
- 03 同僚や周囲の人からの口コミ情報を得る
- 04 ☆施設の種類や制度について知る（地域の公共施設）
- 05 利用方法を尋ねる（地域の公共施設）

### X 情報を収集・発信する

#### 21 通信する

##### (45) 郵便・宅配便を利用する

- 01 ☆郵便局のシステムを理解する
- 02 手紙や葉書を書いて送る
- 03 不在配達通知に対応する
- 04 宅配便を受け取る

##### (46) インターネットを利用する

- 01 ☆インターネットのサービス内容・利用方法を理解する
- 02 インターネット検索の方法を人に尋ねて理解する
- 03 電子メールを書く

##### (47) 電話・ファクシミリを利用する

- 01 電話を掛ける
- 02 応答する

#### 22 マスメディアを利用する

##### (48) マスメディア等を利用する

- 01 テレビ番組を見る

※「I」～「X」は生活上の行為の大分類、「01」～「22」は中分類、「(01)」～「(48)」は小分類に対応している。なお、「標準的なカリキュラム案」120 ページ「生活上の行為の分類一覧」から「V 子育て・教育を行う」及び「VI 働く」を省いてある。

※「(数字)」は基本的な生活基盤の形成に不可欠である、又は、安全に関わり緊急性があるために必要不可欠な生活上の行為の事例を示す。「☆」は基本的な生活基盤の形成、又は安全に関わり緊急性があるため、情報として知っておく必要があると考えられるものを示す。